

## きょうの米原高校(1 学期 終業式)

一学期も今日で終了です。例年と異なった状況に対して、いろいろと対応を求められ、工夫と努力を重ねた一学期だったと思います。

終業式を一つの区切りとして、自身が一学期を振り返り、夏季休業をリフレッシュの期間として活用することを願い、元気な姿が二学期のスタートに見られることを楽しみにしています。



コロナウイルス感染症対策、熱中症対策として、終業式は放送形式で実施し、校長先生からのお話を、各クラスのホームルームで聞きました。

『頭が良いとはどういうことか』、『様々な問題を解決していく「見る」力の大切さ』についてお話いただきました。今後の学びの中で、広く興味関心を持つことを期待しています。

クサギを知っていますか？



芸術棟に向かう渡り廊下の山ののり面から、百合の様な、ジャスミンの様な柔らかな良い香りが漂っていることにお気づきでしょうか。

これは、クサギという植物です。クサギは、藪の状態の所に侵入する最初の樹木として先駆植物(パイオニア)の典型とされています。クサギの名の通り、葉は薬品の様な、カメムシのにおいの様な「くさい」木なのですが、このお盆の時期に咲く花は芳醇な香りを漂わせる植物です。

例年は、夏季休業中ということもあり、気づかなかったかもしれません。夏季休業の短い今年限定で感じるレアな香りです。